

南事業会ニュース



福運をかき集める縁起物 ～金刀比羅大鷲神社西の市～

Table of Contents

- キリンビール横浜工場見学..... 2
- 第6回経営者セミナー「横浜ビッグアドバンス」..... 4
- セミナー、懇親会に参加して..... 5
- 例大祭レポート..... 7
- 委員会だより..... 7
- 総務委員会より行事案内（新年賀詞交換会、ボーリング大会）..... 7
- 広報委員会より..... 7
- 会員情報..... 7

発行人：斎藤 隆正
 発行：広報委員会
 委員長：古賀 正人

事務局：〒 232-0014
 横浜市南区吉野町 3-7
 横浜信用金庫吉野町支店 3階

TEL：045 - 252 - 4452
 FAX：045 - 252 - 4457

E-mail：
minami-k@mbi.nifty.com

ホームページ URL：
<http://minami-jigyokukai.la.coocan.jp>

事務局長 山下 逸重

麒麟ビール横浜工場見学

ビールの歴史や製造工程と…
なにより嬉しい試飲♪



2018年10月24日（水）麒麟ビール横浜工場見学に参加して参りました。12時に蒔田駅に集合し12時20分出発予定でしたが、時間前に全13名が揃い予定より早めの出発です。



現地に30分程度で到着、早速手続きを事務局の山下様が済ませ、いざ見学会スタートとかと思いましたが、見学会まではしばらく時間があるとのこと。隣の施設ノミモノ・ラボコーナーというスペースで待ち時間をすごし待機することにしました。

はじめに発見ブックとバッジを頂きました。バッジの色で見学時間が分かります。



ハイチーズ…じゃなく ハイビール！

当日は雲行きが怪しいので到着後直ぐに集合写真撮影しましたが、何とか最後まで雨には降られずすみしました。

いよいよ見学スタート！まずは映像を使っての説明。横浜山手で日本最初のビール醸造が始まったという横浜の歴史を中心にコンパクトにまとまっています。続いて、実際の製造工程を見ていきます。まずは、「原料工程」コーナー。



「ビールの原料は、麦芽、ホップ、水」などの説明を聞きながら麦芽を実際に試食させてくれました。苦みなどは全くありません。





当日案内を担当して下さった富田さん

案内はとても丁寧な説明でとても分かり易かったです。有難うございました。

大半はチェコ産など使用している「ホップ」は苦みと香りをだし、ビールの魂と言われており非常に神経を使っているようです。



皆さん真剣に聞いている様子

続いてのコーナーは「仕込み工程」となります。

「仕込み1の糖化」では麦芽を砕いて、緩やかに温度を上げて、「もろみ」という麦のおかゆを作ります。



「仕込み2の麦汁ろ過」はもろみをろ過し、最初に流れ出たものが「一番搾り麦汁」です。

これが、一番搾り製法となり世界でたった一つの製法となるそうです。さてここで、「一番搾り」についての説明と試飲タイムです。

楽しみの一つですね。

一番搾りと二番搾りの飲み比べ・・・

あきらかに一番搾りの方が味が濃

く甘みが強いのがハッキリわかりました。



「仕込み3煮沸」ここでホップを加え、ビール独特の香りと苦味を生み出します。

続いては「発酵の工程」となります。十分に冷やした麦汁に酵母を加え、発酵タンクで低温発酵させます。

次に「貯蔵・ろ過工程」となります。1～2ヶ月ほど、タンクで低温貯蔵し、おいしく熟成させます。

最後が「パッケージング工程」で、美味しさをとじこめ、安心な一番搾りをお届けします。これまでが全ての工程となり各工程毎に品質基準を維持して常に最高のものを提供して頂いております。

最終目的地、試飲コーナーに到着です！



本日、試飲できるのは「一番搾り」、「一番搾り黒生」、そして本日発売の「一番搾りとれたてホップ生」です。



1人3杯まで試飲できます。やったー！！

三種ともとても美味しくアツというまに頂戴してしまいました。ご馳走様でした。



お土産コーナー

見学会の最後にはここでしか購入できないお土産を買って工場見学は終了となり次の懇親会会場にバスは向かいました。

懇親会は、[和食 濱町 上大岡店]にて開催し、大いに盛り上がり解散しました。

【お礼】

株式会社平岡電気工業 平岡副会長様には差し入れをして頂きまして有難う御座いました。また、株式会社セレベル 浦野事業企画委員長様には車を出して頂き運転もしてもらい(試飲もできず申し訳御座いません)大変有難うございました、そしてお疲れ様でした。

今回参加できなかった企業様、ぜひ次回開催にはご出席頂けますよう宜しくお願い致します。

(広報委員)

第6回経営者セミナー 「横浜ビッグアドバンス」

ビジネスをビッグアドバンス！
“横浜の大きな進歩”



浦野事業企画委員長の挨拶と
講師の方の紹介

セミナーの前に配られた資料を見て思いました。

カタカナが多い…。その意味が分からない…。ですから最初にそのカタカナキーワードを読み解かないと、と思いました。



皆さんは理解しておられるのかもしれませんが、改めて確認とお付き合いください。まずは“アドバンス”。前進、進歩という意味。と言うことは、直訳すれば“横浜の大きな進歩”

ですね。そもそも、この「横浜ビッグアドバンス」(YBA)は中小企業向けプラットフォームだそうです。



“プラットフォーム”とは“動かす為に必要な土台となる環境”を指します。このYBAに色々な人や企業が集まれば、課題が生まれる。課題が集まる。それを解決することで、進歩していこうという訳です。その進歩の柱となるのが、① ビジネスマッチング ② オープンイノベーション ③ 情報サービス ④ 福利厚生サービス ⑤ チャット機能の5つです。

① ビジネスマッチング

経営課題を解決させる有効なツールとして、提供されるサービスです。買いたい、売りたい、建てたい、欲しい等の様々な自社のニーズを登録して、横浜信用金庫様の取引先企業からビジネスパートナーを検索・依頼することでの確に解決していくことを目指すものです。直接マッチングではなく、横浜信用金庫様が介在するかたちとなっています。



② オープンイノベーション

画期的な技術革新を目指すものです。大企業から共同テーマが提示されます。

そこにエントリーして採用されれば大企業との共同プロジェクトを実施することになります。

③ 情報サービス

セミナーや助成金など、様々な情報が定期的に配信されます。その情報はメディアや企業などと連携して横浜信用金庫様が買い取った情報です。

④ 福利厚生サービス

大企業等から会員に向けて旅行や食事、美容

など様々な特典が提供されます。経営者だけでなく従業員も利用できます。

⑤ チャット機能

営業担当者など横浜信用金庫の方と日常的にコミュニケーションをとることでより近い関係となります。

このようにYBAを利用することで業務の向上につながりそうです。

横浜信用金庫様が特許を取ったこのサービスは、セミナー講師を務めてくださった業務推進部の加藤様の話では今年4月19日にリリースしたばかりですが、日本経済新聞や神奈川新聞に取り上げられたこともあり、登録者が増えているそうです。横浜信用金庫様は全部で61店舗あります。その中のYBAを利用する企業からマッチングする相手を探せる訳ですから、登録者が増えれば色々な可能性がどんどん広がって行くことでしょう。大手企業とのコラボを目指しても良し。社員のために福利厚生のサービスを利用するも良し。月々3,240円だそうです。IDとパスワードを取得すればすぐに始められます。

この機会にビジネスを“ビッグアドバンス”です。

今回は20名を超える会員の皆様が参加されました。関心の高さが伺えたセミナーでした。

(広報委員：菊地 純恵)

セミナー、懇親会に参加して

「マッチング」の実践で より一層の活性化を期待！

2018年11月12日に開催された「横浜ビッグアドバンス」セミナーが京急百貨店10階バンケットルームにて開催されました。

セミナー終了後、同じ会場で懇親会が開催され、当会員、港南工業会、横浜信用金庫より総勢 25 名の参加で行われました。

斎藤会長より開会の挨拶と乾杯の発声で懇親会がスタートしました。

斎藤会長の挨拶の中で「多くの会員の皆様にお集まりいただき、貴重なセミナーを開催できたことに感謝します」との話がありました。



開会の挨拶
斎藤会長

今回の懇親会はグランブッフェの食べ放題、飲み放題ということで、和洋中バラエティ豊かなバイキング料理を個々に好きにチョイスし、歓談に花を咲かせていました。



私は初めてここの料理を食べたのですが、和食、洋食、中華と色とりどりの料理が並んでいて、特に麺類の種類が多く、その全てがセルフとなっているのには驚きました。

豚骨ラーメンは、生の麺が置いてあり、お湯につけて作るようにレシピが置いてありました。

実際にはチャレンジしませんでした。次回機会があればチャレンジしたいと思いました。



実際にはチャレンジしませんでした。次回機会があればチャレンジしたいと思いました。

歓談では、セミナーであった「マッチング」を実践するように、各処で名刺交換や挨拶が行われ積極的な懇親が行われていました。

講師である横浜信金の方も懇親会にも参加いただき、より具体的な内容やセミナー内では出てこなかった情報などを話して回っていました。

懇親会開始から約 1 時間が経過して、少し場が落ち着いたころ、「横浜マラソンで 4 時間を切った、しかも初マラソンで」という声が聞こえてきて、俗にいう「サブ 4」をされた方が身近にいたことに驚き、話に聞き入ってしまいました。

予定がある方がちらほらと帰り始めたころに、中締めとして山本組織委員長の発声で関東一本締めが行われ、中締めとなりました。



会場は後 30 分借りているとの話もあり、中締めの後も熱心に交流されている様子が伺え「来月 1 社入会します」や「今年中に 2 社入会させたい」など積極的な会運営が行われている様子もあり、南事業会の今後の更なる活性化が期待できるなどと思いました。

最後になりますが、このような貴重なセミナーや懇親会に参加できたことに



感謝しまして、又、機会がありましたら参加したいと思います。

ありがとうございました。

寄稿者：共同写真株式会社 武藤 雅紀

例大祭レポート

盛大に執り行われる日枝神社の例祭です。「お三の宮」「おさんさま」として親しまれている例祭（秋祭り）でも知られていて、現在は9月中旬、敬老の日前の金土日に行われ、『神奈川の祭り50選』にも選ばれています。



横浜随一の大神輿による氏子内御巡行は毎年行われており、本祭り（奇数年毎）には大小40基にも及ぶ町内神輿連合渡御がイ

セザキ町などを威勢よく練り歩き、市内屈指の規模を誇ります。

境内では神賑行事として、氏子有志による奉納演芸会や、縁日や献灯で華やかです。

《おさんの涙雨》と言われ雨天日が多く毎年日時など変更があるようですが、今年は何とか雨には降られず多くの人で大変賑わっていました。



(広報委員)

委員会だより

総務委員会より行事案内

●新年賀詞交換会開催のお知らせ

日時：2019年1月29日（火）18時～

場所：ホテル横浜ガーデン

最寄駅 JR 関内駅（横浜スタジアム向）

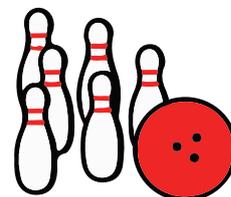
お楽しみの福引も用意しております

●ボーリング大会のお知らせ

日時：2019年3月

日にち未定 18時～

場所等詳細は別途ご案内いたします



上記行事、是非ご参加頂けますよう宜しくお願いいたします。

広報委員会より

広報委員会を11月7日に開催しました。前号は南まつりの中止に伴い、休刊になってしまい大変申し訳なく思っております。今回はその分も含めて充実した誌面作りを目指し発刊させていただきます。まだまだ、ご満足して頂けない部分も多々あるかと思いますがご理解頂けますよう宜しくお願い致します。

また、今回もご寄稿頂きました会員様有難う御座います。

【会員情報】

- ・南事業会副会長 山中清孝様
退職により9月30日付けにて退任
- ・企業代表者変更 有限会社 啓佑社
山下庫太様 ⇒ 山下圭三様
- ・会社移転 株式会社ワイシー・ドキュメント
〒224-0053 横浜市都筑区池辺町3984-3
に移転

石川精機製作所株式会社
代表取締役 石川 隆

大坪工業株式会社
代表取締役社長 菊地 純恵

岡部産業株式会社
代表取締役社長 岡部 八寿子

共同写真株式会社
代表取締役 古賀 正人

株式会社ケイ環境企画
代表 加藤 寿規

高栄企業株式会社
代表取締役 中村 栄一

株式会社五條建設
代表取締役社長 能條 秀夫

税理士法人 TOS 佐々木会計
代表税理士 佐々木 哲夫

株式会社ジェイコムイースト横浜テレビ局
局長 上田 康夫

株式会社セレベル
代表取締役 森 研二

千歳自動車工業株式会社
代表取締役 竹村 統身

日本濾水機株式会社
代表取締役 橋本 美奈子

株式会社平岡電機工事
代表取締役 平岡 久雄

富士産業株式会社
代表取締役 三森 康伸

株式会社マック
代表取締役 山本 耕司

横浜信用金庫吉野町支店
支店長 高田 信

有限会社旅館松島
代表取締役 島田 秀世

株式会社ワイシー・ドキュメント
代表取締役 朝香 雅文

編集後記

2018年も後わずかとなりなりました。
2019年の十二支 亥は、十二支の最後です。

植物の成長としては、葉っぱも花も散ってしまい、
種に生命を引き継いだ状態が、「亥」です。(諸説ある
ようですが)

十二支には、それぞれに季節が割り当てられてい
ますが、亥の季節は冬です。“春の芽吹きまで、じっ
と固い種の中でエネルギーを内にこめている”まさ
にそうしたイメージが亥年の持つ意味だそうです。
亥に木編を補うと「核」となり、内側の芯を意味する
というのも、象徴的ですよ。

2019年が南事業会の会員様にとって明るく平和
な一年でありますようにお祈りいたしております。



南事業会ニュースの運営費は、会員様の広告収入で賄われています。
今後とも、ご協力の程宜しくお願い致します。